

令和8年度 鯖江市河和田小学校スクールプラン

【学校教育目標】

ともに生きる子の育成 ～心豊かで たくましく～

【めざす学校像】

子どもが主役となり、安心して笑顔で過ごせる学校

【研究主題】

自ら考え、行動できる子の育成

【重点目標と具体的な取組】

【めざす教師像】

- 児童とともに学び続け、互いに高め合う教師集団
- チーム河和田の一員として、進んで協働する教師集団
- 児童・保護者・地域から信頼される魅力ある教師

<スローガン>

“ 共学・協働・共助 ”

【めざす児童像】

- か かんがえる子
 - わ わらいあふれる子
 - だ たくましい子
- <スローガン>

“えがおいっぱいかわだっ子”

確かな学力の育成

- 1 楽しくわかる授業づくり
 - ・授業のユニバーサルデザイン化の推進
 - ・ICT機器の効果的な活用と共有化
- 2 協働的な学びや個別最適な学びを旨とした授業づくり
 - ・ペア学習やグループ学習、オンラインでの交流を取り入れた言語活動の工夫
 - ・タブレットやAIDリルの効果的な活用
- 3 学習習慣の確立
 - ・授業における基本的なルールの徹底
 - ・家庭学習の工夫と自主学習の推進
 - ・学校・家庭での読書習慣の定着

豊かな心の育成

- 1 子どもの居場所のある集団づくり
 - ・児童も職員もいじめを見過ごさない学校風土づくり
 - ・どの子も活躍の場がある学級づくり
 - ・児童の主体性をいかした縦割り班活動や他校児童との交流の推進
- 2 自己有用感・自己肯定感の育成
 - ・ポジティブ教育の推進
- 3 人権尊重の精神・思いやりの心・勤労意識の育成
 - ・道徳や特別活動を通じた心の教育
 - ・場に応じた挨拶や無言清掃の習慣化

健やかでたくましい体の育成

- 1 基本的な生活習慣の確立
 - ・早寝、早起きの習慣化
 - ・「かわだっ子まもルール」等の活用による家庭との連携の強化
- 2 体育の授業や業間体育の充実
 - ・運動を楽しむための授業や業間体育
 - ・「プラスワントタイム」の工夫
 - ・「運動きろくカード」「はぴりゅうスポーツ広場」の有効活用
- 3 食育の推進
 - ・給食指導を活用した食育の推進
 - ・和食、漆器等の食文化の理解と継承
 - ・食に関する体験活動の充実

信頼される学校づくり

- 1 ふるさと教育の推進
 - ・地域の自然・産業・伝統・歴史を学ぶ学習の推進
 - ・地域人材の積極的な活用
- 2 家庭・地域への積極的な情報発信
 - ・HPや各種便りを通じた教育活動の積極的な発信
- 3 安心・安全に向けた取り組み
 - ・危機管理マニュアルに基づいた迅速・的確な対応
 - ・地域と連携した登下校時の見守り活動等の充実
 - ・避難訓練や防災教育等を通じた安全教育の推進

【数値目標】

- ・授業がよくわかると答える児童 95%以上
- ・授業に主体的に取り組めたと答える児童 95%以上
- ・読書が好きと答える児童 90%以上
- ・子どもは読書が好きだと思う保護者 80%以上
- ・家庭学習に意欲的に取り組んだと答える児童 90%以上

- ・学校が楽しいと答える児童 95%以上
- ・自他共に大切にすると答える児童 95%以上
- ・無言清掃ができたと答える児童 95%以上
- ・進んであいさつができる児童 95%以上

- ・早寝、早起きが守れた児童 90%以上
- ・スマートルールを守れた児童 90%以上
- ・家庭でのルールが守れていると思う保護者 80%以上
- ・運動するのが好きと答える児童 95%以上

- ・ふるさと鯖江や河和田が好きと答える児童 95%以上
- ・各種便りやHPを通して、学校の様子がよくわかると答える保護者 95%以上
- ・学校の取り組みに対して満足する保護者 95%以上

【業務改善をめざした取組】

- ・柔軟な日課、時程
- ・ICT機器の活用による業務の効率化
- ・小小連携による他校教員との情報共有、教材の共有化